

今回はすいかです！



子どもにとって食べることが楽しみになるように、
また季節の野菜や果物に興味をもてるように、食材
に触れる機会を大切にしています。今回は旬の野菜、
すいかです。アフリカ原産で約5000年前の遺跡か

らも、すいかの種が見つまっているようです。昔から食べられていたようです。

※果物は樹木になる実なので、すいかは野菜に分類されます。でも市場では果物として扱われています。

この日は給食の先生に目の前で切ってもらいました。ちょっと小さめの小玉すいかです。

どっちが赤で
どっちが黄色かな？



「皮が黄色いところあるから
こっちが黄色ちゃう？」

左が赤、右が黄色
でした



皮の色とは関係なかったね・・・

この赤色のすいかの名前は
『ひとりじめ』なんだって！

切ったら、においしてきた～
おいしそう～、食べたい～



おいしい～
種がたくさんあったよ

おいしい～
黄色のほうが甘かった～



外から見ても中の色はわからなかったこと、赤いすいかの方が種は多かったことなど、いろいろなことに気づいて、話してくれました。種はどんなふうにならんでいるかな、何個あるのかな、不思議に思うことから、興味が広がっていくといいですね。すいかの白いところは塩でもんで、お漬物にもなるそうですよ。